

2025年8月7日

各位

会社名 加賀電子株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 門 良一
 (コード番号: 8154 東証プライム)
 問合せ先 取締役 上席執行役員 石原 康広
 管理本部長
 TEL 03-5657-0111

2026年3月期通期業績予想の修正（上方修正）、配当予想の修正（増配） ならびに特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年5月14日に公表しました2026年3月期通期連結業績予想を上方修正するとともに中間および期末配当予想の増配修正を行うことについて決議しました。また、特別利益（負ののれん発生益）を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想（A）	530,000	23,000	23,000	16,500	313.95
今回修正予想（B） ^{（注1）}	574,000	24,000	23,800	24,200	488.45
増減額（B－A）	44,000	1,000	800	7,700	174.50
増減率	8.3%	4.3%	3.5%	46.7%	55.6%
（ご参考）前期実績 ^{（注2）} （2025年3月期）	547,779	23,601	22,593	17,083	325.08

（注1）当社は、2025年8月7日付で、492万株（発行済株式総数の9.4%）または150億円を上限とする自己株式の取得ならびに消却を公表いたしました。今回修正予想の1株当たり当期純利益は、当該株式取得ならびに消却が予定通り行われたと仮定して算出しております。

（注2）当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績の1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

<修正の理由>

当社は、2025年7月12日付「協栄産業株式会社の普通株式に対する公開買付けの結果及び子会社の異動に関するお知らせ」にて公表したとおり、同年6月2日より開始した同社普通株式の公開買付けを7月11日を以て終了し、同月18日（本公開買付けの決済開始日）より当社の連結子会社に組み入れました。

これを踏まえ、2026年3月期連結業績予想につきましては、2025年5月14日公表の当社前回予想数値に、同年5月13日公表の同社業績予想数値のうち第2四半期以降の見通し（売上高440億円、営業利益10億円、経常利益8億円、親会社株主に帰属する当期純利益5億円）を加え、さらに本買収に伴う負ののれん発生益72億円を織り込みました。

2. 配当予想の修正について

2026 年 3 月期 配当予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回公表予想	55.00	55.00	110.00
今回修正予想	60.00 (普通配当 55.00) (特別配当 5.00)	60.00 (普通配当 55.00) (特別配当 5.00)	120.00 (普通配当 110.00) (特別配当 10.00)
(ご参考)前期実績 ^(注3) (2025年 3 月期)	55.00	55.00	110.00

(注3) 当社は、2024年10月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。
前期実績の1株当たり中間配当金は110円ですが、上表においては前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

<修正の理由>

当社は、2024 年 11 月に策定しました「中期経営計画 2027 (2025 年度～2027 年度)」において、財務規律を維持しつつ、創出キャッシュは成長投資および株主還元積極的に配分する考え方のもと、株主還元の基本方針としては、「連結配当性向 30%～40%ならびに DOE4.0%を目安に積極的かつ安定的な配当を実施し、自己株式の取得は利益水準や資本効率性に応じて機動的に行う」と定めました。

この方針に沿って、今般の協栄産業株式会社普通株式に対する公開買付けによる連結子会社化に伴う業績予想修正のうち、キャッシュインを伴わない負ののれん発生益 72 億円を除外した実質ベースでの利益修正を配当予想に反映させ、中間および期末配当は前回予想の普通配当 55 円に特別配当 5 円を加えて、1 株当たり 60 円に増配修正いたします。これにより、年間配当金は前期実績から 10 円増配の 1 株当たり 120 円となり、DOE は 4.2%となる見込みです。

一方、自己株式の取得につきましては、本日公表しました「自己株式の取得および自己株式立会外買付取引による自己株式の買付けならびに自己株式の消却に関するお知らせ」に記載のとおり、492 万株（発行済株式総数の 9.4%）または 150 億円を上限とする自己株式の取得ならびに消却を実施いたします。これにより、増配修正後の配当金と自己株式の取得を合わせた総還元性向は 83.3%となる見込みです。

【参考：その他の関連指標の修正】

	資本効率性	株主還元		
	ROE	連結配当性向	総還元性向	DOE
前回公表予想	10.0%	35.0%	—	3.9%
今回修正予想	14.6%	24.6%	83.3%	4.2%
(ご参考)前期実績 (2025年 3 月期)	10.8%	33.8%	—	4.2%
「中期経営計画 2027」目標 (2024年11月6日公表)	12.0%以上	30%～40%	—	4.0%

3. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当社は、2025 年 7 月 12 日に公表しました「協栄産業株式会社（証券コード 6973）の普通株式に対する公開買付けの結果及び子会社の異動（特定子会社の異動）に関するお知らせ」に記載の通り、2025 年 7 月 11 日（みなし取得日 同年 7 月 1 日）に協栄産業株式会社の株式を取得し、連結子会社化したことに伴い、2026 年 3 月期第 2 四半期および第 3 四半期連結会計期間末において負ののれん発生益 72 億円を特別利益として計上する見込みとなります。

なお、負ののれん発生益の金額は、当第 1 四半期連結会計期間末において暫定的に算定された金額であります。

※上記の予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上